



まきび通信

校訓：夢へ みんなで まっすぐに

岡山県立倉敷まきび支援学校
学校だより
令和8年度 6月号

【～地域に支えられ、地域の貢献し、地域とともに～】

学校運営協議会が5月20日(火)に開催されました。今年度の学校運営協議会のメンバーをご紹介します。倉敷まきび支援学校の教育活動にご助言・協力・応援して下さる地域・関係機関の方々です。

内田 悠様(真備地域生活支援センター 所長) / 門野 辰彦様(真備船穂商工会青年部長 田村モーターサービス代表)
 桑原 正様(倉敷市立真備中学校長) / 櫻田 亜紀様(ハローワーク総社 所長)
 土屋 瞳様(箭田地区まちづくり推進協議会) / 夏井 将行様(ももぞの学園施設長)
 百本 恵子様(箭田地区まちづくり推進協議会、地域コーディネーター) / 檜皮 修様(くらしき作陽大学子ども教育学科准教授)
 福田 みのり様(岡山県倉敷児童相談所 所長) / 藤原 能成様(倉敷市立箭田小学校長)
 守屋 弘志様(真備船穂商工会会長 箭田 SS(有)守屋石油 社長) / 山名 正晃様(本校PTA会長) / 金島 一顯

いろいろな分野の方々から本校に対する専門的な知見やアドバイスをいただき、学校運営に生かしています。児童生徒の自立・社会参加できる環境づくりに尽力しています。

PTA 総会資料で配信した今年度の「学校経営計画」や「校内ルール」「いじめ問題対策基本方針」等について説明し、ご意見をいただきました。また教育班、就労班、福祉班、環境安全班に分かれて、地域の方々とともに今年度の計画をしました。



今年度も地域の方々とともに、多方面の角度からのご意見を受け、開かれた学校として子どもたちの教育を進めていきたいと思ひます。

(校長 金島 一顯)

【お知らせ】

★真備・船穂総おどり★ 7月18日(土)開催!!

今年も真備・船穂総おどりへ、PTA夏まつりとして参加します。

詳細は後日連絡します。みんなで楽しみましょう!!

- ・高等部生徒の製品を販売します。
- ・踊りへ参加します。



～防災アプリを活用した引き渡し訓練～

先日の「引き渡し訓練」では、お忙しい中ご参加ありがとうございました。

今回の訓練では、新たな試みとして「防災アプリ」を試験的に導入し、開発会社と合同で運用を行いました。災害時でも「便利で確実なツール」として機能することを目指し、緊迫した状況下での操作性や通知の届き方を検証しました。この通信を作成しながら、「登録って?」「アプリがグルグル止まったまま!」など、「当日は保護者も教員も、みんなでドタバタしたなあ。それでも、みなさん温かく待ってくださったなあ。」と記憶がよみがえっています。ご協力、本当にありがとうございました。

訓練後は、保護者の皆様からいただいた貴重なご意見や、現場で確認できた課題をもとに、現在はアプリ会社と連携して、さらに使いやすくスムーズに運用できるようシステム改善を進めているところです。

災害はいつ発生するか分かりません。いざという時に子ども達の安全を確実に守るため、今後も最新の技術を取り入れながら、より実践的な防災体制の構築に努めてまいります。(B部門教頭 妹尾美樹)